

大学院課程教育における自己点検とその改善に関する年次報告書（総評）

先進理工系科学研究科博士課程前期・修士課程

1. 評価結果一覧

自己点検・評価単位	分析 項目 1-1-1	分析 項目 2-1-1	分析 項目 2-1-2	分析 項目 2-2-1	分析 項目 2-2-2	分析 項目 3-1-1	分析 項目 4-1-1	分析 項目 4-2-1	分析 項目 4-2-2	分析 項目 5-1-1	分析 項目 5-1-2	分析 項目 5-2-1
先進理工系科学 専攻	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
広島大学・ライブ ツイヒ大学国際 連携サステイナ ビリティ学専攻	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

自己点検・評価単位	分析 項目 6-1-1	分析 項目 6-1-2	分析 項目 6-2-1	分析 項目 6-3-1	分析 項目 6-3-2	分析 項目 6-3-3	分析 項目 6-4-1	分析 項目 6-4-2	分析 項目 6-4-3	分析 項目 6-5-1	分析 項目 6-6-1	分析 項目 6-6-2
先進理工系科学 専攻	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
先進理工系科学 専攻数学プログ ラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻物理学プロ グラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻地球惑星シ ステム学プログ ラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻基礎化学ブ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻応用化学ブ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—

先進理工系科学 専攻化学工学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻電気システ ム制御プログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻機械工学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻輸送・環境シ ステムプログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻建築学プロ グラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻社会基盤環 境工学プログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻情報科学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻スマートイ ノベーションプ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻量子物質科 学プログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
先進理工系科学 専攻理工学融合 プログラム	—	—	⑤	—	—	—	⑤	—	—	—	—	—	
広島大学・ライブ	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	-	-

ツイヒ大学国際 連携サステイナ ビリティ学専攻												
-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

自己点検・評価単位	分析	分析	分析	分析	分析	分析	分析
	項目 6-6-3	項目 6-6-4	項目 6-6-5	項目 7-1-1	項目 7-1-2	項目 8-1-1	項目 8-1-2
先進理工系科学 専攻	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
先進理工系科学 専攻数学プログ ラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻物理学プロ グラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻地球惑星シ ステム学プログ ラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻基礎化学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻応用化学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻化学工学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻電気システ ム制御プログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻機械工学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—

先進理工系科学 専攻輸送・環境シ ステムプログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻建築学プロ グラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻社会基盤環 境工学プログラ ム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻情報科学プ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻スマートイ ノベーションプ ログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻量子物質科 学プログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
先進理工系科学 専攻理工学融合 プログラム	—	—	⑤	—	—	—	—
広島大学・ライブ ツイヒ大学国際 連携サステイナ ビリティ学専攻	-	-	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

(⑤十分に適合する ④適合する ③やや適合する ②余り適合しない ①適合しない)

2. 評価結果に対する総評

大学院先進理工系科学研究科は、博士課程前期・後期を擁する「先進理工系科学専攻」と修士課程を擁する「広島大学・ライブツイヒ大学国際連携サステイナビリティ学専攻（以下、国際連携専攻）」の2専攻で構成されている。本研究科は、高い専門性、学際性、国際性、社会実践能力や問題解決能力等

を身につけた人材育成を基本理念として、それを実現する具体的な「3つのポリシー」を専攻及び専攻を構成する学位プログラム毎に掲げて、2020年4月に誕生した（国際連携専攻は2020年10月）。本研究科の設立においては、文部科学省の設置認可申請の担当機関と度重なる協議を行い、基本理念、ポリシー、教育課程等を綿密に設計して設置認可を受けた。2021年4月には、デジタルものづくり技術に基盤をおき新産業創出に貢献するスマートイノベーションプログラムも開設した。本書は、この先進的教育課程を着実に実施してきた成果を、研究科設立後三度目の自己点検・年次報告として纏めたものである。

点検の結果は、本書に記した明確なエビデンスのもと、すべての分析項目の評価が⑤（十分に適合する）であった。この成果は、先述したとおり綿密に設計され設置認可を受けた先進的教育課程を着実に、かつ、継続的に検証し、構成員の不断の努力により実現した結果である。

また、2021年度後期から実施している副指導教員による面談を本年度も継続して実施していることに加え、本年度からは学生の研究指導状況報告書を作成し、各プログラム・専攻において確認することで、よりきめ細やかな指導体制を構築した。

さらに、2022年度から学外からの受験生に対して、本研究科の教育研究内容を説明するため、研究科説明会を開催している。